

2024 OMIYA
<https://ocgh.jp/>

REHA-BILI

充実した研修制度。
圧倒的チームワーク。

大宮中央総合病院の
魅力に迫る。

同級生に差をつける！

「成長」できる総合病院



Omiya Central General Hospital



REHA-BILI

これが「大宮中央総合病院」だ。

先輩の **ON** と **OFF** に密着！

PT Mさん(6年目)
OT Wさん(15年目)
ST Kさん(3年目)



大宮中央総合病院で経験できるリハビリテーション リハビリテーションセンター教育システム

ちょっとのぞき見！2年目の本音トーク

施設基準

- ・心大血管疾患リハビリテーション(I)
- ・運動器リハビリテーション(I)
- ・脳血管疾患リハビリテーション(I)
- ・呼吸器リハビリテーション(I)
- ・がん患者リハビリテーション
- ・廃用症候群リハビリテーション(I)

スタッフ

PT 26名(男性15名 女性11名)
OT 11名(男性4名 女性7名)
ST 8名(男性2名 女性6名)
事務 1名



保有資格

- ・認定理学療法士(循環器、脳卒中)
- ・登録理学療法士
- ・3学会合同呼吸療法認定士
- ・心臓リハビリテーション指導士
- ・がんのリハビリテーション研修
- ・協会指定管理者上級
- ・地域ケア会議推進リーダー
- ・介護予防推進リーダー
- ・生活行為向上マネジメント修了
- ・心不全療養指導士
- ・循環器病予防療養指導士
- ・サルコペニア・フレイル指導士
- ・フレイル対策推進マネージャー
- ・福祉住環境コーディネーター2級
- ・脳卒中下肢装具アドバイザー
- ・臨床工学技士
- ・アクティビティインストラクター
- ・終末期ケア専門士
- ・糖尿病指導士

PT



OFF

体を動かすことが大好きなMさん。

フルマラソンに出場したこともあり、今ではすっかり走る習慣が身についているそうです！

スムーズに帰宅できる日も多いので、勤務後にも練習の時間が確保できます♪

ON



PT Mさんのタイムスケジュール

8:30- 全体朝礼

事務連絡や業務上の必要な情報を共有します。

8:40- チームミーティング

新患報告、治療方針の確認、入院長期化している方の進捗などをチーム内で共有します。
チームの仲間と問題点などを共有できるので安心です。

9:00- 午前臨床業務

3~4名の患者さんのリハビリを行います。
心臓リハビリテーションの外来患者様の対応もします。

12:00-13:00 昼休憩

職員食堂ではお弁当、丼ぶり、麺、パンから選べます。
定期的にメニューが変わるので楽しみの1つになっています。

13:00- 午後臨床業務

3~4名の患者さんのリハビリを行います。
多職種カンファレンスにも参加しています。

16:30- カルテ記載、書類作成業務

1日分のリハビリ記録をカルテに記載します。
多職種にも伝わるように心がけています。
翌日のスケジュールを組みます。

17:30 業務終了

1日19単位設定なので、イレギュラーがなければ残業なしで帰れます。



OT

OFF



OT部門主任のWさんは2児のママで、仕事と育児を両立しています。
休みを取りやすいため子供との時間を確保しやすいです。
当院は産休育休、時短勤務の制度が整っているため、育児をしながらの勤務もしやすい環境です♪

ON



OT Wさんのタイムスケジュール

8:30- 全体朝礼

8:40- チームミーティング

9:00- 午前の臨床業務

3~4名の患者さんのリハビリを行います。
整形・脳神経内科の外来患者様の対応もします。

12:00-13:00 昼休憩

お弁当持参のスタッフも多いです。

13:00- 午後の臨床業務

2~3名の患者さんのリハビリを行います。

16:00- カルテ記載、書類作成業務

1日分のリハビリ記録をカルテに記載します。
翌日のスケジュールを組みます。

17:30 業務終了

ST

OFF



Kさんの休日の過ごし方は、学生の頃から
続けているテニス。
仲間と気持ちよく汗をかくことで心も体も
リフレッシュできるそうです！
当院は休みが多いので、プライベートの時
間もしっかり確保できます♪



ON



ST Kさんのタイムスケジュール

8:30- 全体朝礼

8:40- チームミーティング

担当患者さんの方向性や介入の仕方などを相談します。

9:00- 午前の臨床業務

3~4名の患者さんのリハビリを行います。

12:00-13:00 昼休憩

患者さんの昼食時の介入があるときは、時間をずらして昼休憩に入ります。

13:00- 午後の臨床業務

3~4名の患者さんのリハビリを行います。

嚥下内視鏡検査(VE)や嚥下造影検査(VF)などにも立ち合います。

16:30- カルテ記載、書類や教材の作成業務

1日分のリハビリ記録をカルテに記載します。

リハビリに必要な教材も準備します。

翌日のスケジュールを組みます。

17:30 業務終了





リハビリテーションセンターの理念は「あふれる笑顔」です。患者様に安心と信頼のリハビリテーションを提供し笑顔になっていただきたいと考えています。



頸部聴診法
嚥下機能の評価を行っています。

ゲイトイノベーションズスペックスGS
短い時間で調節できる長下肢装具



心臓運動負荷モニタリングシステムで最大8人の心電図、心拍数、血圧、SpO2、負荷量などを表示し、最大8台のエルゴメータまたはトレッドミルを制御できます。



1時間以上2時間未満の短時間通所リハビリテーション。個別リハビリテーションや集団体操を行います。



心疾患を患う患者様を対象に有酸素運動や筋力トレーニングなどのリハビリを行います。



IVES+ GD-611

電気刺激をおこなう低周波治療器



外来リハビリテーション
退院後、在宅での生活に不安を抱えている方も外来リハビリテーションでサポートできます。

リハビリテーションセンター教育システム



当院の教育プログラムは3年間かけて行います。各年数の準じた到達目標を設定しており、専門職として必要な知識や技術を抜け目なく修得していただきます。



安心のプリセプター制度

3年目までプリセプター(指導者)が1名ついて指導いたします。
基本的業務や臨床のサポートをします。



新人教育プログラムスケジュール



月	目標	支援レベル	患者担当数
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会人としての基本的マナーを身につける ・ 病院理念を理解する ・ 業務の流れを理解する ・ 医療安全、感染対策を身につける 	<ul style="list-style-type: none"> ・ プリセプターの指導、補助のもと介入ができる 	
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 対象疾患について理解を深める ・ 報告、連絡、相談を身につける ・ 機器の保守管理ができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ プリセプターの助言、見守りのもと、介入ができる 	担当数2-3人 6-9単位/日
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・ ICFを用いて患者の全体像を把握することができる 	↓	担当数3-4人 9-12単位/日
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 報告、連絡、相談ができる 		担当数4-5人 12-15単位/日
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 脳血管、整形、内部障害の疾患を一通り経験することができる ・ 助言のもと、適切な病棟ADL変更が行える 	<ul style="list-style-type: none"> ・ プリセプターに助言を求め、介入ができる 	担当数5-6人 15-18単位/日
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・ チーム内の症例検討に挙げることができる ・ 個性のあるプログラム立案を意識することができる 	↓	担当数6-7人 19単位/日
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般業務が自立して行える ・ 適切な患者支援ができる 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 必要に応じてプリセプターに助言を求め、介入ができる
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 他職種と積極的にコミュニケーションがとれる 		
12月			
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 苦手な部分を振り返り、改善に向けた行動計画を立てられる 		
2月			
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 来年度に取り組みたいことが発表できる 		担当数7人~ 19単位/日

勉強会の様子

みんなどわり強い♪



実技(膝関節)



座学(脊椎圧迫骨折)



多職種参加の勉強会(心リハにおけるリハビリの関わり方について)



実技(ゲイトイノベーションの使用方法)

先輩が優しく指導!



新人対象勉強会

オリエンテーション
 電子カルテ操作説明
 感染対策について
 診療報酬・介護報酬について
 接遇
 リスク管理
 回復期リハビリ病棟について
 起居・移乗の介助
 FIMについて
 SIASについて
 口腔ケア
 高次脳機能障害(基礎・評価・介入)
 股関節(疾患論・基礎知識・実技)
 膝関節(疾患論・基礎知識・実技)
 呼吸リハビリテーション
 脳卒中リハビリテーション
 血液データのみかた
 脊椎圧迫骨折について
 嚥下リハビリテーション
 四肢骨折のリハビリテーション
 臨床評価尺度
 装具療法について
 失語症について

実技と座学を充実♪



上記の勉強会に加え、全員対象の勉強会が月2回程度あります。



< 2年目の仲間たち(7)



しゅうぞう

僕たちももう2年目かー。
早いね('ω')

最初、この病院の印象はどうだった??

既読
10:00

けんたろう



駅から近くていいなって思った(笑)
通勤は毎日だから、距離は重要だし!

既読
10:05



えりさ

あと休みが多い。
プライベートを大切にしたい私として
はめっちゃいいなって思った(笑)

既読
10:11

みう



そうそう。シフト制である程度休みを
自由に決められるからプライベートも
充実するよね(*ノωノ)

既読
10:20



なお

メリハリ大事だよな。大変なことも多い
けど、知識もつくし経験も積める。
そして、休日はしっかり遊んで。
毎日充実してるわ。

既読
10:22

ゆうたろう



仕事はどう?
1年働いてみて、どうだった?
最初大変じゃなかった?

既読
10:25



りょうと

介入の仕方とか、他職種とのやりとり
とか、色々大変だったね(;▽;)

既読
10:30





< 2年目の仲間たち(7)

なお



わかる……。困った時には指導者に聞いたりして乗り切ったなー。

既読
10:35

えりさ



私も先輩たちにたくさん相談した(笑)先輩たち優しくてちゃんと相談に乗ってくれるからすごく助かった！

既読
10:38

ゆうたろう



指導者じゃなくても、PT・OT・STが同じ部屋で働いてて、オープンな雰囲気だから職種を超えて相談したり、情報共有もしやすいし♪

既読
10:42

しゅうぞう



総合病院だから色々な疾患を学べるけど、その分、知らないことが多くて困ってたなー(;∇;)

既読
10:47

けんたろう



確かに。でも定期的に勉強会もあるし頼りになる先輩もたくさんいるし、なによりこういう環境で1年経験して、成長してるなって実感してる！

既読
10:52

りょうと



みんな先輩に支えられながら奮闘してるね(*'▽')

既読
10:55

みう



大変なこともあるけど、患者さんが良くなっている姿を見ると、やりがいを感じるよね！後輩もできたし、私たち2年目を中心となって大宮を盛り上げよう(・ω・)ノ

既読
10:57





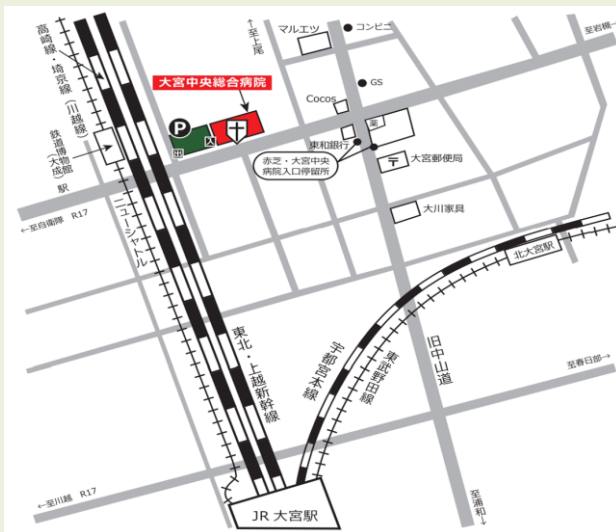
仕事か？



プライベートか？



私たちは、どっちも！



●電車でお越しの方

電車でお越しの方

- ニューシャトル「鉄道博物館駅」下車 徒歩5分
下車後大宮方向の信号を左折、ガード下をくぐり直進左側
- 東武アーバンライン「北大宮駅」下車 徒歩12分
東武アーバンライン大宮駅から一つ目の「北大宮駅」を下車 地図参照

●バスでお越しの方

バスでお越しの方

- 路線バス 「赤柴・大宮中央病院入口」下車 徒歩2分
JR大宮駅東口から 東武バス 大42 大51
- さいたま市コミュニティバス「大宮中央総合病院」下車

●お車でお越しの方

お車でお越しの方

- 旧中山道の場合：大宮郵便局（北）信号を川越方向に50m
- 国道17号線の場合：大成三丁目を岩槻方向に1km

見学・面接のお問い合わせは
ホームページから→→→

